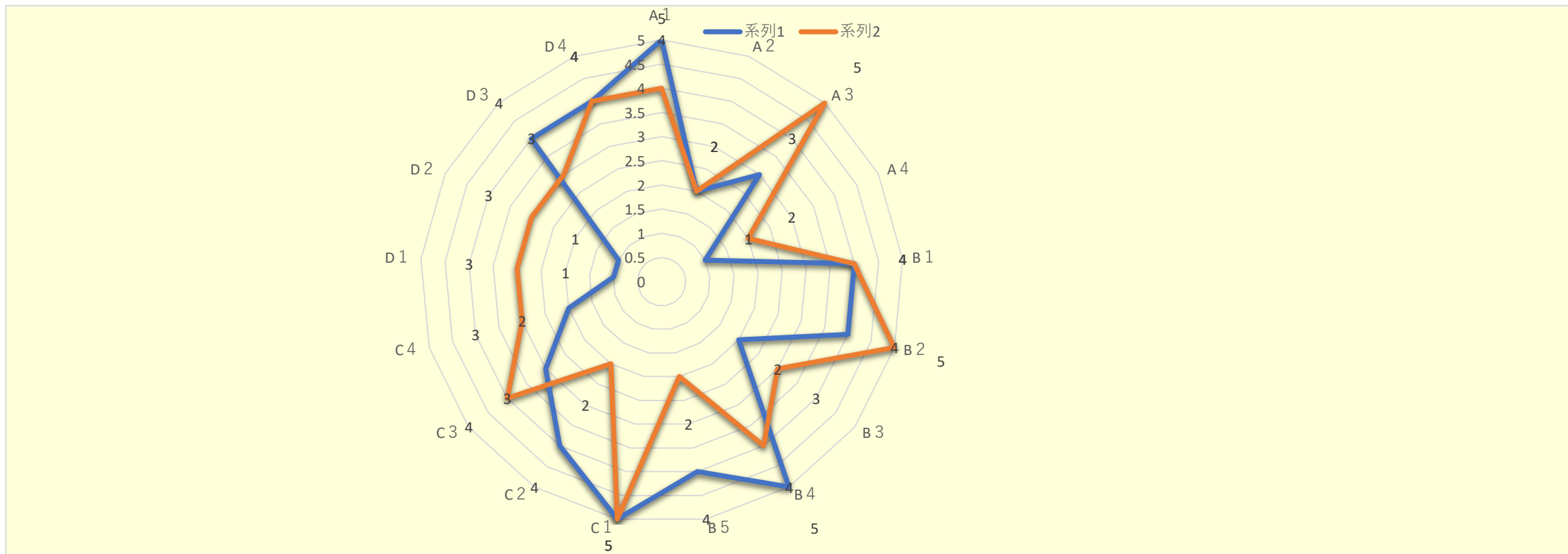


課題研究 I の評価

5段階 評価

講座名

2年()組()番氏名()



評価項目	9観点との関連	評価細目	評価の規準	自己評価	担当評価	
探究デザイン力	A 1	④	課題の斬新さ、ユニークさ	人があまり気づかない課題であったり、身近で興味深いものであるなど着眼点はよいか。	5	4
	A 2	④	課題解決時のイノベーションレベル	解決時の自己の喜びや周囲の反応が十分期待できるか。	2	2
	A 3	⑤	仮説の設定力	適切な仮説を導き、設定できたか。	3	5
	A 4	⑤⑦	課題解決への計画性	課題解決のための探究計画が立てられたか。	1	2
探究実行推進力	B 1	①③⑦⑧⑨	情報収集力	先行研究、文献調査、研究室訪問、アンケート実施、実験、調査観察などを通して、情報を収集できたか。	4	4
	B 2	②③④⑤	情報整理の力	情報を取捨選択し、探究に関係のあるものを優先的に絞り込むことができたか。	4	5
	B 3	⑥⑦	分析・解析力	科学的思考や批判的思考が十分なされたか。	2	3
	B 4	①②③	不本意な結果に対するレジリエンス	仮説の反証されるなどの苦難にぶつかってもくじけずに次の課題に取り組めたか。	5	4
	B 5	⑤⑥⑦⑧	仮説の実証性レベル	仮説の実証が、十分な根拠を持ってなされており、仮説の正さが信頼をもって結論されている。	4	2
表現・発信力	C 1	⑧	発表、論文における表現の適切さ	研究倫理に基づき、レポート、発表、発表用スライド、論文等において、適切な表現が使用されていたか。	5	5
	C 2	③⑧	発表、論文における分かりやすさの工夫	情報を視覚化（表、グラフ化、図式化など）見やすく、わかりやすくするための工夫があったか。	4	2
	C 3	⑧	論理性・一貫性、質疑・応答力	発表内容が論理的で一貫性があったか。質疑・応答に臨機応変に対応できたか。	3	4
	C 4	⑧⑨	成果の発信力	中間報告会、Web、コンテスト、発表会等への参加など発信が十分であったか。	2	3
協働・人間力	D 1	①	役割分担または他グループとの交流	グループ内メンバーや他グループと交流しながら活動ができたか。	1	3
	D 2	①	リーダーシップ又は、フォロワーシップ力	集団の中でリーダーシップまたは、フォロワーシップを発揮して、仲間の活動に貢献できたか。	1	3
	D 3	①②⑧⑨	連携、訪問、質問の力	アポを取り校外の専門機関等への訪問を行うなど、外部との連携が十分とれたか。外部機関との連携、訪問する力。	4	3
	D 4	③⑤⑥	課題解決に対する熱意、意志の強さ	自分の設定した課題に対して熱意をもって、進めていくことができたか。探究の方針が安定していたか。意欲的な探究姿勢であったか。	4	4

9つの観点ポイント
 ①協働性 ②創造性 ③科学的に捉える力・自然界への関心 ④課題を発見する力 ⑤仮説を立てる力
 ⑥実験する力 ⑦考察する力 ⑧表現力 ⑨ 国際性

5.←大変よく当てはまる 4.←よく当てはまる 3.←当てはまる 2.←当てはまるとは言えない 1.←ほとんど当てはまらない